

「リフォーム部門 優秀賞」

山口県周南市  
(株)アルコア様

競合が多いなか、価格ではなく内容にこだわり「うちでしかできないプラン」で勝負！

創業20年になる当社は、当初はサッシ替えなどの仕事をしていましたが、同じアルミ製品ということでテラスやカーポートの設置から、次第に外構工事全体を請け負うようになり、今日にいたっています。

現在、スタッフは営業2名、事務1名、設計2名。実績は月に10件前後で、すべて個人のお客様との直の契約です。下請けは一切やっていません。

当社では、「いい意味で、驚いてもらえるプランを」と心がけています。たとえば今回のO様邸のように、普通はなかなか使わない和風の瓦をアクセントに使ってみたり、スロープの内側に花壇をつくって意表をついたり。そういった「うちでしかできないアイデア」を提案するようにしています。お客様との話し合いでは、初回が勝負だと思っています。最初の図面で相手を驚かせ、これはいい！と納得していただき、2回目3回目は手直し程度ということが多いですね。というのも、うちが手がける物件は必ず競合がありますから、他社とは違う良さをアピールしなくては勝ち残れないのです。競合となると、価格で勝負してくるところもありますが、当社はあくまでも内容第一で、「安いのがよければ、よそでどうぞ」という気持ちでやっています。

販促活動は、タウンページに掲載しているぐらいで、新築の家をみつければ飛び込みもやりますが、それ以外これといった活動は行っていません。最近では、以前手がけたお客様からの紹介も増えてきています。今後のデザイン傾向として、シンプルモダンがまた来ていると感じますし、新和風にも注目しています。街並みや雑誌を見るなどして、新しい情報はつねにキャッチしていきたいと考えています。



エクステリアプランナー  
岩村 倫之様



[全景]  
和洋折衷の建物に合わせて、和風の端正なエクステリアを演出。カーポート「カムフィ」も落ち着きと重厚な雰囲気と一役買っています。



[アプローチの花壇]  
緩い勾配でぐるりと回ったアプローチ。手すりの内側に花壇を設けて、歩く人の目を楽しませる心づかいがうれしい。



[2つのアプローチ]  
正面には階段、脇にはスロープと、2つのアプローチがあることで、住む人にやさしく、デザイン的にも変化のある前庭に。

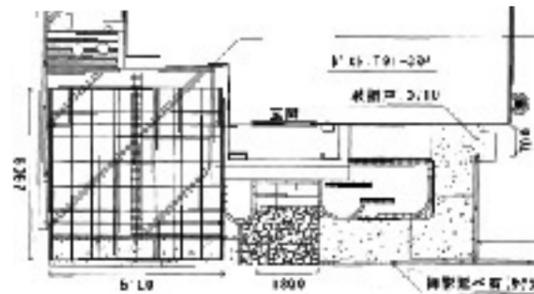


[玄関正面]  
左の円形花壇にはコロ石、塀には和風の瓦をあしらうなど、さまざまな石材や素材の使い分け、斬新な「和」の空間を提案。



O様邸

杖で歩行されるご主人のために、玄関アプローチは階段とは別にスロープを設置。スロープを歩きながら楽しめるように、スロープの手摺に沿って花壇もつくりました。手摺は「エトランポ」を採用。駐車場は2台分欲しいとの要望に応え、「カムフィ」でダイナミックなカーポートを設置。住まいに合わせて全体を和のイメージでまとめましたが、旧来の和風ではなく、高低をつけた石組みなどに斬新さが感じられる和洋折衷スタイルで、おしゃれなオープンエクステリアが完成しました。



K様邸



定年退職を機に大阪から引っ越してこられたK様の、第二の人生の家。ご要望だった「正面の庭はできるだけ広くオープンに」「ベンチがわりになる塀が欲しい」「裏庭に坪庭を」がことごとく実現され、大満足のご様子です。カーポートは「ラフル」、その奥のテラスは「ナチュラル」。そのライトグリーンの色合いが、屋根と見事にカラーコーディネートして、優しいアクセントになっています。



[室内から坪庭を眺める]  
裏庭の限られたスペースをうまく利用。落ち着いた雰囲気のある坪庭を室内から堪能。

[駐車場から前庭を見る]  
低い塀でオープンな前庭。芝生と低い灌木でグリーンを絶やさないようにしています。



[錆物フェンス]  
門の左側に設置された錆物フェンスは、建物の風格を上げてくれると、お客様も大満足。



[ベンチを兼ねた塀]  
門の右側の低い塀は、実はベンチを兼ねたもの。近所の方とここで気軽にお喋りできます。

